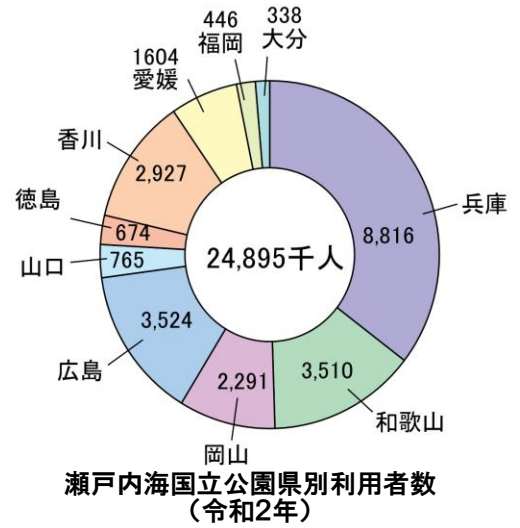


# 1 瀬戸内海の概況

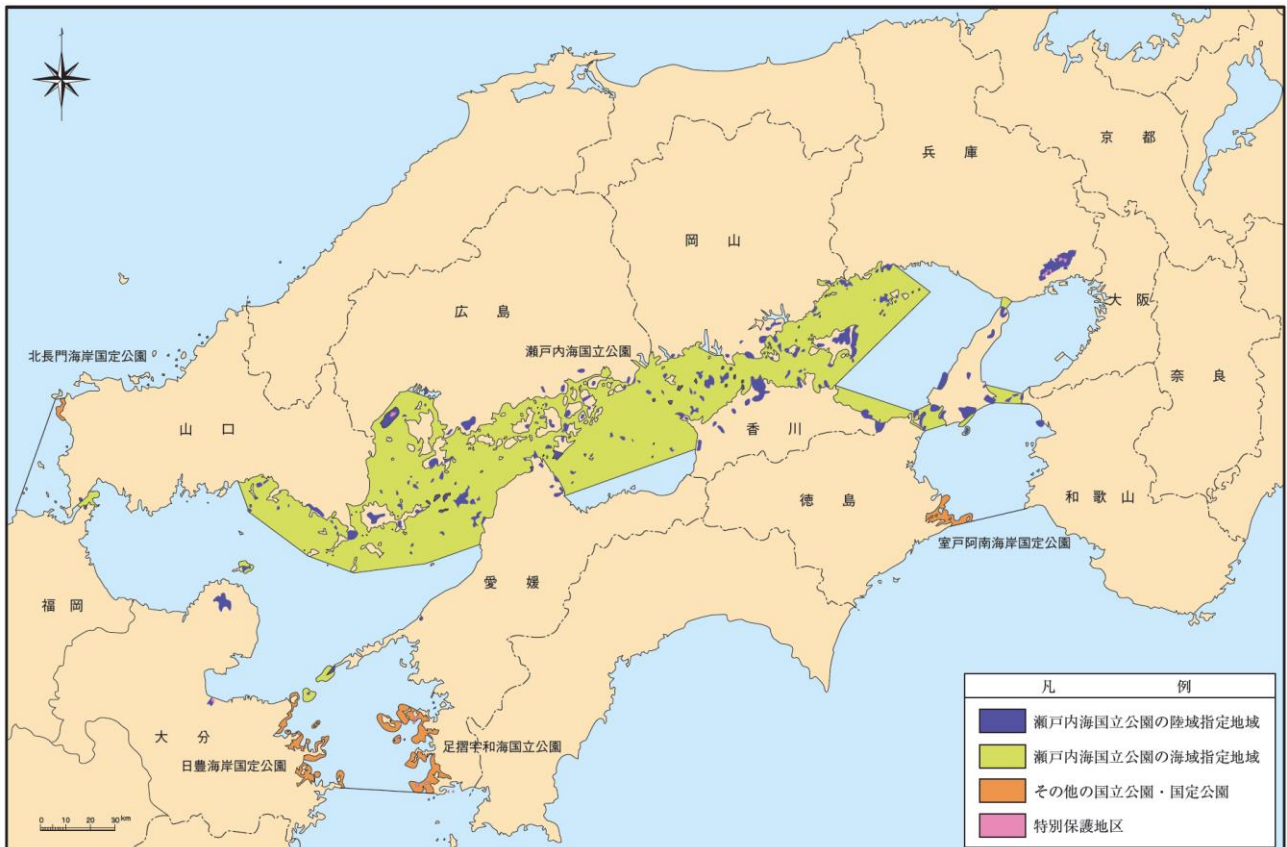
表 1-11 利用者数の多い国立公園(令和2年)

順位	公園名	利用者数 (千人)	国立公園全体に 占める利用者数 の割合(%)	平成31年/ 令和元年 順位
1	富士箱根伊豆	74,304	34.0	1
2	瀬戸内海	24,895	11.4	2
3	上信越高原	15,107	6.9	3
4	阿蘇くじゅう	10,380	4.8	5
5	大山隠岐	9,638	4.4	8
6	秩父多摩甲斐	9,440	4.3	7
7	日光	8,394	3.8	4
8	霧島錦江湾	8,117	3.7	9
9	吉野熊野	7,469	3.4	6
10	伊勢志摩	5,760	2.6	12
上位10国立公園の合計		173,504	79.4	
34国立公園全体の合計		218,493	100	

出典：「自然保護各種データ」（環境省資料）より作成



出典：「自然保護各種データ」（環境省資料）より作成



- 注) 1. 「瀬戸内海」沿岸域の国立及び国定公園を図示した。  
 2. 特別保護地区は「瀬戸内海」海域に係わる地区のみを図示した。

出典：環境省資料より作成

図 1-7 主要自然公園配置図